大阪地方における食品害虫の発消長

生 沢 万 寿 夫*

Occurrence of Food Insects in Osaka District

Masuo IKUZAWA

(Medical School, Osaka City University: 1-4, Asahi-machi,
Abeno-ku, Osaka City)

近年、食品の公害問題が一般の注目をあびつつあるが、食品に発生する害虫については以前から関心がもたれ、この防除対策についても考慮されてきたが、断片的でその場限りの対策に終止したきらいがあったように思われる。

大阪地方においては、毎年保健所にもち込まれる食品害虫の被害件数は増加しており、今回はこれら害虫の発生と被害実態について調査し、今後の防除対策に資せんとした。

1. 調査方法

大阪地方における食品害虫の調査としては、大阪市内の5箇所(西淀川区、東淀川区、都島区、城東区、此花区)と、大阪府堺市、神戸市東灘区の合計7箇所の指定菓子類買上げ店舗を定め、毎月上、中、下旬の3回指定菓子類(チョコレート、ナッツ入りキャラメル、ビスケット)を購入し、これらを研究室にて検査した。これらの店舗は、比較的小規模の小売業者で、過去において虫害菓子類が発見された店を指定した。以上の店舗の調査項目としては、店舗の状況や衛生状態、害虫の侵入状態などについても調査した。

また、以上7店舗のほかに、大阪市内の全保健所に依頼して、虫害菓子類の発見された際や持込み虫害菓子を研究室に持込むようにした。

以上の調査は、1967年5月から1968年3月までと、1968年4月から1968年7月までの2期に分けて行なった。

2. 調査成績

1967年度では、指定菓子買上げ店舗から発見された虫害菓子は、8月中旬の大阪府堺市の店舗から買上げたチョコレート1種類であった。このチョコレートにはノギリヒラタムシ(*Oryzaephilus surinamensis* Linné)

の卵、幼虫、蛹、成虫が多数発見された(第1表参照)。

以上の7か所の店舗は、大阪市内でも比較的周辺部で、害虫発生環境地で、菓子類は問屋仕入でパン類はメーカー直送の小規模の店舗である。大阪府堺市の店舗は過去に虫害菓子がもっとも多く発見された場所で、神戸市東灘区の店舗は大阪市内と同様である。以上7か所の店舗は、いずれも菓子類の売れゆき状態は良好のようであった(第2表参照)。

大阪市内の各保健所に依頼した虫害菓子類の持込み調査した結果は、8月上旬に都島区内のビスケットのノシメマダラメイガ(*Plodia interpunctella* Hübner)と、同区内で8月下旬にボーロやスガーにノギリヒラタムシが発見され、9月上旬にはナッツ入りチョコレートにノシメマダラメイガが、12月下旬に粉末ココア中にシバンムシ(*Anobidae*)幼虫が発見された。1968年2月にはボーロ中にカシノシマメイガ(*Pyrallis farinalis* Linné)が発見された(第1表参照)。

以上の件数は大阪地方では例年より少なく、自然界においても、ガや甲虫頭などの発生は少なかった。この理由としては、この年の冬期では低温・降雨量も多く、春期から夏期にかけては高温・低湿であったため、害虫の発生が少なかったものと思われる。

以上のごとく、本調査では指定菓子類には数百例中わずかに1例だけ虫害菓子が見られただけで、この場合も包装が不完全のため、害虫が直接容器内に入り得る状態にあったものである。このように大阪地方の中心部では、多少環境が悪くても、菓子類の売れゆきがよいため商品の滞留が短かく、虫害菓子は少ないものと思われ、周辺部では菓子類の滞留が長く、したがって古くなったものが多いため、虫害菓子類が多い傾向が見られる。

保健所への持ち込み菓子類は、比較的小メーカーの商品が多く、包装不完全や破損したもの、店頭に長期間置い

* 大阪市立大学医学部: 大阪市阿倍野区旭町 1-4

第1表 食品害虫の発生状況

月	場所 旬	店 舗 内	指 定 菓 子 類	そ の 他 菓 子 類	備 考
VI	上 中 下	—	—	—	
VII	上 中 下	— ガ 類	—	—	
VIII	上 中 下	— ガ 類 ガ 類	ノコギリヒラタムシ	ノシメダラメイガ {ノシメダラメイガ ノコギリコクヌスト	{ビスケット チョコレート ボーロ, ヌガー
IX	上 中 下	ガ 類 ガ —	—	ノシメダラメイガ	チョコレート
X	上 中 下	—	—	—	
XI	上 中 下	—	—	—	
XII	上 中 下	—	—	タバコシバンムシ	粉末ココア
I	上 中 下	—	—	—	
II	上 中 下	—	—	カシノシマメイガ	ボーロ
III	上 中 下	—	—	—	

たものや製造後長期間経過のものなどに虫害菓子が多かった。

また、冬期にも菓子害虫が発生することは、暖房などの完備が原因と考えられるが、今後の害虫防除の対策が望まれる。

1968年度は、前年度と同じ方法で、多少指定菓子類の買上げを少なくし、殺虫剤等による防除対策をも実施す

ることとした。これらの調査、実験は都合により7月で打ち切ったため、明確なデータは得ていない。

総合的には菓子類には虫害菓子は1例もなく、保健所からの虫害菓子の持ち込みもなかった。自然界では、5月頃から室内では相当数のノシメダラメイガが食品に発生した。

第2表 指定菓子店舗実態調査表

店 舗 項 目	1 (大阪市 西淀川区)	2 (同 東淀川区)	3 (同 都島区)	4 (同 城東区)	5 (同 比花区)	6 (大阪府 堺市)	7 (神戸市 灘区)
販 売 物 の 種 類	菓子・パン 飲 料 水	菓子・パン 飲 料 水 煙 草	菓子・パン 飲 料 水	菓子・パン 飲 料 水	菓子・パン 飲 料 水	菓子・パン 飲 料 水	菓子・パン 飲 料 水
規 模	普 通	普 通	普 通	普 通	普 通	小	普 通
環 境	商 住 店 街 住 宅 街	住 宅 街 地 空	住 宅 街	住 宅 街 田 畑 地 空	商 店 街	住 宅 街 地 空	住 宅 街
菓子類の配置・陳 列状況	店 頭 陳 列 棚 冷 凍 ケ ー ス 使 用	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
仕 入 経 路	問 屋 仕 入 パ ン メ ー カ ー 直 送	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
売 行 状 況	普 通						
既 往 の 虫 害	有	有	有	有	無	有 (昭和40年ア ーモンドチ ョコレート)	無
店舗内への食品害 虫およびその他の 昆虫の侵入状況	食 品 害 虫 昆	食 品 害 虫 昆	昆 虫	食 品 害 虫 昆	食 品 害 虫 昆	食 品 害 虫 昆	昆 虫